



# 自然共生サイト展開セミナー

～鹿児島県ネイチャーポジティブ戦略の実現に向けて～

日時 令和6年7月2日（火） 14:00～16:30 （13:30開場）  
 会場 鹿児島青少年会館1階視聴覚室（鹿児島市鴨池新町1番8号）  
 費用 無料  
 定員 40名（先着順）※現地参加が難しい場合はWeb参加可能です

県内には、特徴ある生態系や、希少野生生物の生息・生育地、生物の分布の北限・南限地など生物多様性の保全上重要な地域がたくさんあります。こうした重要地域が失われていくことがないように、しっかりと保全していくことが必要です。その一つの方法として、「民間の取組等によって生物多様性の保全が図られている区域」を国が認定する「自然共生サイト」があります。

「自然共生サイト」の仕組みや認定を目指すために必要なこと、「自然共生サイト」の活用方法等について、事例紹介を交えながら一緒に考えましょう。

※自然共生サイトの詳細はこちらから↓

<https://policies.env.go.jp/nature/biodiversity/30by30alliance/kyousei/>

14:05 基調講演 自然共生サイトの概要と今後について（仮）

環境省 九州地方環境事務所

15:00 事例紹介（県内認定済事例）

①「アマミノクロウサギ・トラスト3号地」

公益社団法人 日本ナショナル・トラスト協会

②「奄美大島 真米(まぐむ)の里 秋名・幾里・大勝」

一般社団法人 奄美稲作保存会

③「山川の海のゆりかご」

山川町漁業協同組合

16:10 県の取組紹介

16:30 閉会



アマミノクロウサギ・トラスト3号地



奄美大島 真米(まぐむ)の里 秋名・幾里・大勝



山川の海のゆりかご

＜参考＞2024年3月に改定した「生物多様性鹿児島県戦略2024-2033～鹿児島県ネイチャーポジティブ戦略～」において、2030年までに県土に占める保護地域及びOECDの面積割合を30%とすること（2023年時点では19%）、県内の自然共生サイト認定数を20箇所（2023年時点では3箇所）とする数値目標を位置づけています。

申込締切：令和6年6月28日（金）17:00

別紙申込書により、メールで提出してください。

＜提出先＞ 鹿児島県環境林務部自然保護課自然保護係  
 TEL 099-286-2613 FAX 099-286-5546  
 E-mail: sizenho@pref.kagoshima.lg.jp

